

木葉の子だより

～いろとりどり～

令和7年10月10日(金)発行

文責 校長 前田 和代

前期が終わり、後期が始まります

4月から始まった前期が、あっという間に終わりました。入学式や授業参観、運動会、集団宿泊教室など、いろいろな行事がありました。保育園・幼稚園から入学してきた1年生も、すっかり学校の流れをつかみ、45分間の授業も楽しんで取り組んでいます。他の学年も、半年過ごして成長してきていると感じます。高学年は、委員会活動で、みんなの前に立って発表をしたり進行をしたりすることができます。緊張もすると思いますが、いい経験となります。どんな態度をとったらいいか、みんなに伝えたいことを伝えるには、どんな話し方がいいのかなど、実際に経験し、積み重ねることでよりよい姿になってきています。その姿を、下級生にどんどん見せてほしいと思います。



三連休が明けて、10月14日(火)からは、後期が始まります。一年の折り返しです。新たな目標を立て、その達成に向かって、努力を重ねてほしいと思います。新しいことを知ることは楽しいです。できなかつたことができるようになるのは嬉しいです。いろいろなことを体験して楽しんで、一回りも二回りも成長できる後期にしましょう。特に6年生は、小学校最後の半年間になります。木葉小のリーダーとして、木葉小をよりよい方向へ引っ張ってくれると期待しています。

5年生が集団宿泊教室に行きました

9月30日～10月1日、一泊二日で5年生が山北小の5年生と一緒に菊池少年自然の家に行ってきました。二日間ともとてもよい天気で、ニジマスつかみや山登りなど、盛りだくさんの活動を楽しみました。山北小の子供たちとも仲よく過ごせたそうです。「楽しかったけど、筋肉痛が…。」と言っている子もいました。家族と離れて、友達と過ごす貴重な二日間だったと思います。この体験で得たことをこれから的生活に生かしてほしいです。

芸術鑑賞会がありました

10月6日(月)、熊本県警察音楽隊の方々にお越しいただき、芸術鑑賞会を行いました。本物の楽器、本物の音にふれ、とてもすごい迫力でした。音の振動を感じると、心の中がワクワクと躍動し、楽器の澄んだ音を聞くと、心の中がほかほかと癒やされる感じがしました。子供たちが知っている曲もたくさんあり、子供たちも楽しんでいました。音楽隊の中には、木葉小出身の方もおられ、最後には、木葉小の校歌を演奏してくださり、みんなで歌うことができました。もしかすると、「将来、音楽隊に入りたい!」と思った子供もいるかもしれません。素晴らしい芸術にふれることのできた日でした。



科学展がありました

9月27日・28日に、滑石小で荒玉地区の科学展がありました。本校からは、3年の山口吏都さんの自由研究が入賞し、展示されました。おめでとう!!



※4月から9月までの図書本貸し出し数は、12,527冊でした。一人あたり57冊の本を読んでいます。後期も、たくさんの本にふれていきましょう。

※保護者の皆様には、前期、いろいろな面で大変お世話になりました。後期もどうぞよろしくお願ひいたします。